

2026

10.14 (水) 12:10
12:50

12:10-12:15

◆発表者紹介

12:15-12:40

◆プレゼン

12:40-12:50

◆質疑応答

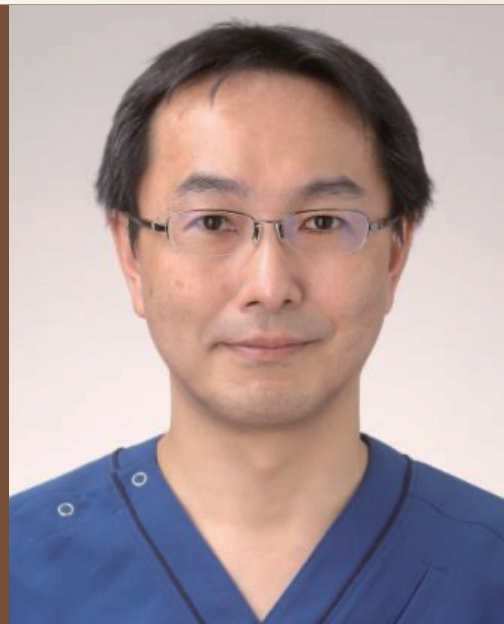
オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_UIUib4ZQxC9xxZPwrVdGw

【技術支援】九州大学 Q-AOS

災害と医療： 災害への危機にそなえる



Keywords

災害医療

自然災害

感染災害

避難所

エコノミークラス症候群

車中泊

赤星 朋比古 教授

九州大学医学研究院 救急医学講座 高度救命・災害医学分野 教授
九州大学病院 救命救急センター・センター長

1988 年 熊本高校卒

1995 年 九州大学医学部卒業

1995 年 九州大学第二外科（現消化器外科入局）

1998-2010 年 国立病院、市中病院にて
外科医として救急・外科診療に従事

2002 年 九州大学医学研究院博士課程終了（医学博士）

2003 年 University California of Irvine (USA)
消化器病センターにて基礎研究に従事2005 年 別府医療センター、九州医療センター、
市民病院 外科診療に従事2014 年 九州大学病院 救命救急センター
副センター長、准教授

2022 年 九州大学病院 救命救急センターセンター長

2023 年 九州大学大学院医学研究院 臨床医学部門
救急医学講座 高度救命・災害医学分野
教授 現在に至る

・資格

日本外科学会（指導医、専門医、代議員）

日本腹部救急医学会（評議員、教育医）

日本外科学会公認外傷手術マネージメントコース
(ATOM) インストラクター

・行政委員関係

福岡県救急医療協議会委員

福岡市救急・災害委員会委員

日本は世界の中で治安がもっともよく安全な国の一つです。しかしながら災害が多い国であり、ゆえに災害への教訓を多く持っており、いいも悪いも災害大国とも言われています。日本の災害医療は阪神淡路大震災からはじまりましたが、その後も東北大震災、熊本地震という巨大地震、毎年激震化する豪雨災害がおこっています。災害では毎回予想を上回る事態がおこり、そのことが甚大な被害をもたらします。予想外のことがおこってもそれに柔軟に対応できる心構え、個人から社会インフラまでの準備が必要です。本公演ではこれまでの災害から学んだことそしてこれからの対策についてお話しできれば幸いです。